



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBÉ PORT
KOBÉ PORT
 THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
 "TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988
 神戸ポートワイズメンズクラブ
 〒850-0001 神戸市中央区加納町 2-7-11
 神戸 YMCA 国際・奉仕センター
 Tel 078-241-7204
 Fax 078-241-3619
 E-Mail: houshi@kobeYMCA.org
 http://www.kobeYMCA.org/

第1例会第4水曜日 6:30-8:30P.M.
 第2例会第1木曜日 7:00-8:30P.M.

第394号

2020年10月

会長(CP)山田滋己「苦難の時こそ、我がクラブから明るい光を！」 “Let's emit bright light from our club at the time of hardship!”

国際会長(IP)Jacob Kristensen(Denmark)“TRUST IN THE RIVER OF LIFE”(命の川を信じよう)(Values, Leadership and Extension)
 アジア太平洋地域会長(AP)David Lua(Singapore)“Make a difference”(変化をもたらそう)“INSPIRE”(奮い立たせよう)
 西日本区理事(RD)古田裕和(京都トウビー)“Let's do it now!”“2022に向け埃を持って All is well.”
 六甲部部長(DG)安行英文(さんだ)「行動に信念を、信念は行動に」:Believe in what you do. Do what you believe in.

10月強調月間BF・EF

ワイズ用語抜粋の『BF』『EF』を見て意味を確認して、
 真の国際的奉仕団体の一員としての自覚をしましょう。その上で行動しましょう。

中堀 清哲国際・交流事業主任(鹿児島クラブ)

<10月第1例会>

10月第1例会では、ジャガイモのみならず、“食から
 まなぶ多文化共生”について勉強します。

神戸を中心に活躍する、若い世代の活躍も期待され
 れます。

今月も Web(Zoom)を含めて沢山のご参加をお待ち
 しています。

<記>

日時:10月28日(水)18:30~20:30

場所:神戸 YMCA 三宮会館 308 教室

併用:ZOOM 会議室

Meeting ID 826 7340 9234 Pass Code 694241

担当:中山迅一ワイズ

開会点鐘:山田滋己会長

聖句・祈祷

卓話:「みんなが笑顔で食卓を囲むように」

NPO インターナショナル代表 菊池信孝氏

諸連絡、今月のお誕生日、ニコニコ、今月の歌

HAPPY BIRTHDAY!

10月14日 丹羽和子ワイズ

<2020-2021年度のファンド・累計>

	9月	累計
ニコニコ	0円	6,000円
じゃがいも		
新玉ねぎファンド		
(じゃがいも、玉ねぎ、その他)		

<9月出席状況>

出席率:80%(出席数)12/15(出席率対象会員数)

充足率:95%(メン10,ゲスト4名,ビジター5名)

<今後の予定>

<10月第1例会>

10月28日(水) 神戸 YMCA308 教室

卓話:「みんなが笑顔で食卓を囲むように」

NPO インターナショナル代表 菊池信孝氏

<11月第2例会>

11月5日(木) 神戸 YMCA308 教室

<11月第1例会>11月25日(水) 神戸 YMCA

卓話「(仮)里親制度の現状」

話者:橋本明様(家庭養護促進協会事務局長)

<12月第1例会>12月11日(金)

<2020年10月の聖句>

くさて、イエスは通りすがりに、生まれつき目の見えない人を見かけられた。弟子たちがイエスに尋ねた。

「ラビ、この人が生まれつき目の見えないのは、だれが罪を犯したからですか。本人ですか。それとも両親ですか。」イエスはお答えになった。「本人が罪を犯したからでも、両親が罪を犯したからでもない。神の業がこの人に現れるためである。」>ヨハネによる福音書 9:1-3

弟子たちが口に「誰のせいで、何が原因でこうなった」というような、仏教語にある因果応報的な考え方は、その当時だけでなく現代にあっても変わらず私たちの間に、私の心にも存在しているように思います。新型コロナウイルスについて「99%無害」とマスク着用に難色を示していた某大統領に、陽性反応が確認されたという記事を読んで、つい、それ見てごらん!と怒ってしまいました。

イエス様が言われた「神様の業がこの人に現れるためだ」というような、限りなく大きく深い信仰的な見方は私にはなかなかできません。しかし、ギスギスしてしまいそうなこんな事態の時ほど、そういう信仰的な逆方向からの見方も必要だと思っています。

丹羽和子

2020-2021年度クラブ役員

【会長】山田滋己【副会長】宮内伸浩【直前会長】水野雄二【書記】宮内伸浩【会計】丹羽和子、小田浩、手塚貴子【監事】鈴木誠也【担当主事】松田道子

会長メッセージ

会長 山田 滋己

みなさま、こんにちは。10月に入り、朝晩はもちろん、日中も日毎に涼しくなってきました。緊急事態宣言中は10月入学もメディアでよく取り上げられましたが、最近はあまり聞かなくなりました。会社では下期に入った月でもあります。

ワイズメンズクラブ西日本区においては、BF(Brotherhood Fund)、EF(Endowment Fund)の強調月間であり、クラブのファンド事業としてジャガイモを販売する時期でもあります。先日から順次入荷が始まり、メンバーみなで手分けし配達しています。当方も、お支え頂いている方々のおかげで販売数を伸ばし、ある配達日最終のお届け先では、料亭さながらの夕食をご馳走になるというご褒美まで頂きました。

ファンドとは日本語で“資金”とか“財源”とかに訳されます。資金ということは、何かの目的に投入し、活かされ、また何かの価値を生むというものです。趣旨にご賛同頂いた方々から、ジャガイモの代金という形で一部を益金として拠出頂き、これをクラブとして事業に投入する大切なものです。先月も書きました“社会にとって有益なリーダーシップを取れる若者を育てる活動”はもとより、震災や豪雨などの災害復興支援、他にも iPS 細胞研究所(CiRA)で研究されている FOP(200万人に一人という極めて希な筋肉が骨に変わる疾患)治療開発の支援事業にも役立てられます。それぞれの金額は、例えば巨大企業が行う寄付金とは異なり、決して大きなものではありませんが、ご賛同頂いたみなさま一人一人の気持ちがこもったもので、その数でみると相当な数になり、これが結集されて次の社会へ活かされるという、とてもとても大切なものです。

我々ワイズメンも各個人それぞれが大きな事をできる訳ではありませんが、力を結集するための大切な役割を担っています。このような役割を担える事に感謝しつつ、元気にジャガイモをお届けしたいと思います。ポテトサラダ、じゃがバター、おでん、カレー、シチュー等々、ジャガイモを活用できるメニューは無数にあると思います。お召し上がりいただくみなさまが、このジャガイモから力を与えられ、その力とお気持ちが相まって笑顔となり、心豊かな社会へ結びついて行くすばらしい未来となることを願います。

10月第1例会

卓話:「みんなが笑顔で食卓を囲むように」

NPO インターナショナル代表 菊池信孝氏

さまざまな国籍や宗教、世代や価値観、障害やライフスタイルがある人が、同じ街や地域、職場や学校で交わるようになり、それぞれの「ちがひ」に戸惑う機会も増えてきました。

この世界から消えることはなく、振り切ることや乗り越えることが困難で、それゆえに守られている物もあるちがひに、わたしたちはどう向き合えばいいのでしょうか? インターナショナルは、すべての人に共通する「食」という生活に身近な切り口から、ちがひをバリアではなく、バリューに変えて、誰もが自分らしく多様性溢れる共生社会をつくりまします。(HPより)

<9月第1例会報告>

9月第1例会は恒例になりつつある ZOOM でのゲスト参加も含めて、9月23日(水)に開催され、来Y者13名、ZOOM参加6名でした。ゲ



ストスピーカーは、元毎日新聞社記者の藤田昭彦さんで、9月ということもあり「911 米国同時多発テロのナゾ?」と題して卓話を伺いました。もう20年近く前の出来事ですが、まだ鮮明に記憶される WTC ビルへの旅客機激突のショッキングな映像の裏に、どのような謎があるのか、取材などを通して新聞記者としての鋭い視点でのお話を聞くことができました。たとえば、激突直前に発光があったのは何? 米政府が発見されているブラックボックスを隠したのはなぜ? 最大の謎は、アメリカ政府がこの事件を事前に察知していて意図的に見逃した気配があるが、それはなぜ? というもので、アメリカという国の見えない恐ろしさがうかがい知れるお話でした。時は丁度、大統領選挙の最中で、今後の動向が注目されるころです。ZOOM 環境の整備も改善され、参加者からも好評をいただきました。更なるウィズ・コロナの中での例会の充実を図りましょう。(水野記)

9月活動報告

1. 9/9(水)宝塚クラブ入会式立会い (水野)



宝塚本年度2人目
橋本 唯さん、

ワイズへようこそ!

2. 9/12(土) YMI100年セレブレーション委員会出席

(大野勉) 100周年は2022年、アジア太平洋では2021年に祝賀行事。



3. 9/18(金)西日本EMC懇談会 (水野: Zoom開催)

理事、事業主任、各部主査参加
例会出席者取扱い変更決議 (遠隔参加者もカウント)

4. 9/20(日)YMCA 東山荘訪問(山田)



Go to トラベルを利用して、2号館に宿泊したとのこと。

5. 9/21(月)沼津クラブ相磯ワイズ情報交換(山田)

<「エコールKOBE」だより>

エコールKOBE、カレッジ・アンコラージュでは現在も午前と午後の分散登校を続けています。そんな中ではありますが、コロナ禍でも出来ること、出来る方法を相談し、対策を考えながら少しずつ活動の幅を広げています。

アンコラージュの新たな取組みとして、神戸市の「ふれあい商品」向上力支援制度に応募し、補助金を頂ける事が決まりました。六甲山牧場の羊毛で、新たな神戸土産になるような商品の開発を行います。

全て神戸のモノを使って作る商品を製作するため、染色から商品づくりまで初めてのことも多く、課題はありますが、沢山の方の協力を得ながらより良い商品を製作出来るように頑張っています!!(宮野記)



10月第2例会記録(抜粋)

1.日時:2020年10月1日(木)午後19:00-20:20

2.場所:神戸YMCA(+Web会議)

3.出席者:大野智、大野勉、中山、丹羽、細見、松田、水野、
宮内、宮野、山田、

4.内容:

(1)9月第1例会

・日時:2020/9/23日(水)18:30-20:20

・場所:①神戸YMCA 308,309 教室、②自宅他(Web)

・出席者:

メンバー①井上、大野勉、大野智、小田、郡、丹羽(Dr.)

松田、水野、山田9名、②宮内1名

ゲスト①藤田昭彦さん(ゲストスピーカー)、
橋本明さん、山田会長ご友人3名

②小合瀬雅之さん1名

ビジター①中村茂高ワイズ(大阪セネアル)1名、

②石田由美子ワイズ(宝塚)、多胡葉子ワイズ(宝塚)、
長尾亘ワイズ(宝塚)、福田宏子ワイズ(宝塚)4名

・出席率:10+メーキャップ3(中山、細見)=12÷15名
(出席率対象会員数)=80.0%

・充足率:10+Gt. & Vr. 9=19÷20名(在籍数)=95%

※出席率、充足率共に①、②両方をカウント

(2)10~11月のクラブ例会

・10月第1例会:2020/10/28日(水)18:30-20:20

場所①神戸YMCA 308,309②各自自宅他(Web)

卓話「みんなが笑顔で食卓を囲むように」多文化共生

スピーカー:菊池信孝さん/株式会社フードピクト代表取締役
特定非営利法人インターナショナル理事

ドライバー:中山迅一ワイズ

・11月第2例会:11/5(木)19:00-20:30、場所神戸YMCA
第2例会は年内Zoom併用で行う。

・11月第1例会:11/25(水)18:30-20:30、場所神戸YMCA

卓話「(仮題)里親制度の現状」

スピーカー:橋本明様 家庭養護促進協会 事務局長)

(3)今後の予定、他クラブ例会等

・神戸YMCA 秋まつり:中止

・神戸YMCA インターナショナルチャリティラン:中止。

・11/5(第2例会)明日香の柿ファン্ড購入希望者ピックアップ:
5kg(1,000円)単位で販売したい。

1,000円単位で購入してもらって、配送する。

(4)協議課題

・12月第1例会オリンピッククリスマス。高齢者施設なので要
検討→郡ワイズが確認、現時点では未定、11月第1例会で確
認。

訪問後恒例の食事会をどうするか→キャンドルナイトなど
案あり、未定。あるいは1月例会へ持ち越して須磨寺「臨
水亭」で開催するかなど。

・IBC チェンライクラブとの交流強化コーヒー販売
 発注済み(松田)チェンライで焙煎、2〜3週間で入荷予定
 飛行機便が安定すれば尼崎で焙煎。



Zoom でチェンマイ、チェンライ、神戸と IBC 交流を計画する。

・今期会長方針”チャーターから 32 年間蓄積したクラブの資産を整理、共有し、これからのクラブ活動へ繋げる”の進め方について: 第 1 回打合せ日程調整。

10/17(土) Zoom で実施(山田、大野勉、宮内)後日調整。

・Y サ・ユース事業神戸 YMCA 委嘱式、全国リーダー研修会への支援について(今年は両方で 2 万円)承認。

全国リーダー研修会には神戸からリーダー 5 名参加。

・YMCA キャンプ 100 神戸で開催。委嘱式も兼ねる。(松田ワヅ 発信メール参照)

・予算案、会計丹羽ワヅより提起、案通り承認。

・チャリティーコンサート 2021 年 5 月 1 日開催。

・2020 年プログラム準用予定したが、神戸マスクワイアから辞退の連絡あり。

ティンカーベルは現時点参加意志あり。

実施を前提に実施方法を継続検討

「心をつなぐ」ぐらいのコンセプトでネット上でこじんまり開催するとか

・まなびと餅つきの代替に、例えば清掃活動など立案の場合は、クラブで支援

(5) 諸連絡

・じゃがいもファンド: 売価 2,500 円/箱、10/10〜配達開始。

・西日本区報が到着しました。未だの場合 10/28(水)第 1 例会でお受取り下さい。

・YMCA 学園都市会館でのみワイワイまつり開催
 10/17(土)10:00〜12:00 抽選付きチケット販売あり (松田)



Y M C A とともに！
 あなたのご奉仕に感謝！
 神戸ポートワイズメンズクラブ
 THE Y' S MENS CLUB OF KOBE PORT

神戸 YMCA マンスリーレポートから

1. 9 月 29 日、高等学院の前期卒業礼拝が開催され、生徒 1 名が卒業しました。日本を含む複数国の異なる環境で育ったため多様な価値観を持つ生徒でした。そのため学校生活では、異なりや戸惑いを感じたり時には意見を交わしたり、自己の経験を共有したりして互いに高め合いながら高校生活を過ごしました。卒業礼拝では、チャプレン丹羽和子牧師による「希望の源」と題した奨励を受け、卒業生からは家族友人たちや教員への想い等、涙と笑顔あふれる時となりました。学校行事や会館イベントではワイズメンズクラブの皆様とも交わりの時があり、卒業まで導いてくださったことを感謝申し上げます。

2. 10 月 7 日、高等学院の 10 月入学式にて 4 名の新しい生徒を迎えました。また、8 日には日本語学科の特別オンライン初級コースに参加する、中国・ミャンマー・フィリピン他 10 名のオリエンテーションをオンラインで行いました。オンライン授業を修了した学生たちを、2021 年度 4 月新入生として迎える予定です。尚、すでに初中級コースへの入学が決定している新入生は順次来日予定です。入国制限が続いていますが、学校で会える日を心待ちにしています。

3. ポジティブネット募金中間報告
 募金総額 5,465,500 円 (9/25 現在)
 内訳: ポジティブネット募金 272,000 円 (24 件)

学生生活支援募金 1,193,000 円 (47 件)

ワイズメンズクラブ 六甲部 4,000,000 円

4. 神戸 YMCA の秋のイベントがいくつか中止になっておりますが、西神戸学園都市会館「ワイワイまつり」をオンライン配信での実施としてチャレンジいたします。当日はぜひご覧ください。

<https://www.kobeymca.org/gwc/waiwai/index.html>

編集後記



10 月 3 日、東日本区に新クラブが誕生しました。千葉ウエストクラブ。8 名でのスタートですが、多くのワイズメンに見守られて、新しい船出となりました。初代会長高田ワヅは、元アジア会長。今でも新クラブを立ち上げようとするパワーにただただ感動！いつも前向きで、若々しくいたいものです。久々の遠出でした！